

長崎市とバイウィル・テレビ長崎・十八親和銀行が 「長崎市 J-クレジット創出事業に係る協定」を締結

J-クレジットの創出・流通に取り組むことで、環境価値と経済価値の循環を起こし、
長崎市の地域脱炭素と地域経済の活性化に貢献

日本全国 47 都道府県のカーボンニュートラル実現を目指す株式会社バイウィル(本社:東京都中央区、代表取締役社長:下村 雄一郎、以下「バイウィル」)は、共に「NagasakiCity 脱炭素コンソーシアム」を運営する、株式会社テレビ長崎(本社:長崎県長崎市、代表取締役社長:大澤 徹也、以下「テレビ長崎」)と株式会社十八親和銀行(本店:長崎県長崎市、取締役頭取:山川 信彦、以下「十八親和銀行」)と共に、長崎市(市長:鈴木 史朗)とゼロカーボンシティの実現に向けて「長崎市 J-クレジット創出事業に係る協定」を締結しました。

4 者は本協定をもとに、J-クレジット(*1)をはじめとする環境価値の創出・流通に取り組みます。



(写真左から)十八親和銀行 取締役専務執行役員 山口康博氏、長崎市長 鈴木史朗氏、
バイウィル 代表取締役社長 下村雄一郎、テレビ長崎 代表取締役社長 大澤徹也氏

*1:J-クレジットとは、省エネ設備の導入や再生エネルギーの活用等、事業者による脱炭素活動により得られた CO₂ 等の温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証したもの。発行されたクレジットは他の企業等に売却することができ、購入者はカーボン・オフセットに活用することができる。

【締結日】

2025 年 7 月 29 日（火）

締結日当日には、長崎市役所にて締結式を執り行いました。

【協定内容】

4 者は、長崎市が管理する市有林及びその他の脱炭素化事業を対象に、共同して J-クレジットを創出、認証し、その J-クレジットの販売により得られる収益により、地域におけるカーボンニュートラルの実現に寄与することを目的として、以下の事項について協力します。

- (1) 環境価値に関する情報・サービス・ノウハウ等の提供
- (2) その他、本協定の目的に資すると双方が認める事項

【締結の背景】

長崎市は、2021 年 3 月 17 日に「ゼロカーボンシティ長崎」を宣言しました。その実現に向け、公共施設の省エネルギー化や EV 導入などに加え、市民の脱炭素化を支援しています。また、環境省の「脱炭素先行地域」にも選定されており、市民団体・大学・企業など多様な主体との連携により、該当エリアの脱炭素化を目指すなど、地域ぐるみで脱炭素に向けた積極的な取り組みを展開しています。

また、バイウィルとテレビ長崎は、2024 年 8 月に顧客紹介契約を締結し、地域脱炭素の推進に向けて連携を開始し、翌 2025 年 4 月には、両者で「NagasakiCity 脱炭素コンソーシアム」を設立しました。その後、同年 7 月には、地場金融機関である株式会社十八親和銀行が新たに参画し、官民連携の体制が強化されています。

そして今回、長崎市と、同コンソーシアムを運営するバイウィル・テレビ長崎・十八親和銀行の4 者が、ゼロカーボンシティ実現を目指し締結に至りました。

*参考)

・長崎市：ゼロカーボンシティ推進室

(<https://www.city.nagasaki.lg.jp/soshiki/67/#toc1>)

・長崎市：ゼロカーボンシティ長崎ポータルサイト

(<https://zero-carbon-nagasaki-city.com/>)

【今後の展望】

長崎市の脱炭素化を目指し、4 者が連携して J-クレジットの創出および流通を進めてまいります。クレジットの創出については、長崎市の市有林の CO2 吸収量を J-クレジット化する取り

組みから進め、その後他の創出方法(方法論)に広げていく予定です。

バイウィルは、J-クレジット創出プロジェクトの登録・申請からモニタリング、創出したクレジットの販売までをシームレスに支援します。また、販売に関してはテレビ長崎と十八親和銀行と協力し、「地産地消」によって長崎市をはじめとする地域の脱炭素化を促進します。

【4 者概要】

<長崎市 概要>

- 代表者:市長 鈴木 史朗
- 所在地:長崎県長崎市魚の町 4-1
- 公式 HP: <https://www.city.nagasaki.lg.jp/>

<テレビ長崎 概要>

- 名称:株式会社テレビ長崎
- 代表者:代表取締役社長 大澤 徹也
- 本店:長崎県長崎市金屋町 1-7
- 事業内容:放送事業
- 公式 HP: <https://www.ktn.co.jp/>

<十八親和銀行 概要>

- 名称:株式会社十八親和銀行
- 代表者:取締役頭取 山川 信彦
- 本店:長崎県長崎市銅座町 1 番 11 号
- 事業内容:銀行業
- 公式 HP: <https://www.18shinwabank.co.jp/>

<バイウィル 概要>

- 名称:株式会社バイウィル
- 代表者:代表取締役社長 下村 雄一郎
- 所在地:東京都中央区日本橋 2-3-21 群馬ビル 6 階
- 事業内容:
 - ・環境価値創出支援事業(クレジット創出)
 - ・環境価値売買事業(クレジット調達・仲介)
 - ・脱炭素コンサルティング事業
 - ・ブランドコンサルティング事業
- 公式 HP: <https://www.bywill.co.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社バイウィル 広報担当

e-mail:info@bywill.co.jp

TEL:03-6262-3584(代表)